



おうみはちまんエコ通信

2号

〇「八幡山の景観を良くする会」を取材しました!

八幡山は今では京阪神方面からも団体登山者が多く、トレッキングを楽しむスポットになっていきます。そんな八幡山を舞台に、約18年にわたり八幡山縦走路（北の丸く百々神社）の整備等の活動を行っておられるのが「八幡山の景観を良くする会」です。

今回の活動では、15名のメンバーが山道整備の一環として、自生するユズリハの樹木の剪定や、倒木等の危険がある樹木の伐採を行いました。ユズリハは放っておくと付近一帯に拡がり、周囲を覆ってしまうことから、日が差し込まなくなったり、山道を狭めてしまうようになるためです。伐採した木材は山道の脇に並べ、道の整備などに活用されています。

← 樹木の剪定・伐採作業



2019年からは『旧跡八幡山城 石垣見える化プロジェクト』と称して西の丸・出丸の石垣整備を進められています。山道の整備も定期的に行う必要がありますが、精力的に活動されておられました。

← 展望台から望む近江八幡市の水郷



八幡山の山道には魅力的なスポットが数多く存在します。国内で初めて指定された重要な文化的景観である、近江八幡市の水郷を望む展望台、春に鮮やかな花を咲かせるミツバツツジの群生地等も八幡山の景観を良くする会の活動によって整備・保全されています。



メンバーの平均年齢は約77歳となっており、新規の会員さんも歓迎されています。

八幡山の自然や景色が好きの方、定年退職して何か活動を始めたいと思っている方、時間に余裕があり活動にご興味のある方は、八幡山の景観を良くする会の活動に参加してみたいかがでしょうか。

活動日 .. 第2水曜日・第4月曜日 午前9時
集合場所 .. 八幡公園管理棟集合
連絡先 .. 090-1152-2615 (代表: 村西)

発行者: 近江八幡市環境課
令和5年11月20日(月)